

蔵王をのぼりてゆけばみんなみの五妻の山に雲のゐる見ゆ

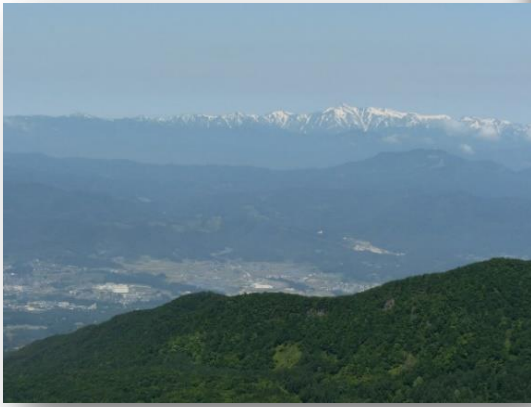
湯の歌碑⑭

出典 赤光（明治四四年）

場所 蔵王みはらし公園

「意味」 蔵王の山を上っていくと、南の方の五妻の山に雲がかかっているのが見える。

「感想」 私はまだ蔵王の山頂に上ったことがないので、山頂から景色を見たことはありませんが、茂吉は蔵王の山頂から見える吾妻の山が綺麗だと思ってこの歌を作ったと思います。だから、私も早く蔵王山頂に登ってみたいと思いました。



「私の作った蔵王短歌」

秋風とともにさびしさ吹いてきて
蔵王の山も紅葉に染まる

二年 永澤 埜々香

蔵王おすすめ Point

蔵王のジンギスカンはとてもおいしいです。是非皆さん食べてみてください。